

**業界シェアNo.1の戸建まるごとリフォーム「新築そっくりさん」で
ずっと安心の太陽光発電サービス「すみふ×エネカリ」の提供を開始
耐震補強とともに、初期費用ゼロで太陽光パネル・蓄電池の導入が可能となります**

住友不動産株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：仁島 浩順、「以下 住友不動産」）と、東京電力エナジーパートナー株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：秋本 展秀、「以下 東京電力EP」）は、脱炭素リードプロジェクト協定のもと、住宅用太陽光発電設備の普及による再生可能エネルギーの発電総量増加など、両社の事業領域における強みを活かした取組みを積極的に推進しております。その一環として、昨年9月より住友不動産が施工する新築戸建住宅において、初期費用ゼロで太陽光パネルと蓄電池を導入し、お住まいの期間ずっと、機器の修理・更新をサポートする「すみふ×エネカリ」を提供しております。

今般、両社は住宅用太陽光発電設備の普及をより一層推進するため、4月8日(金)より、戸建まるごとリフォーム「新築そっくりさん」事業で「すみふ×エネカリ」の提供を開始いたします。これにより、既存戸建住宅であっても、「耐震補強とともに、初期費用ゼロで太陽光パネルと蓄電池の導入」が可能となり、ずっと安心して暮らしながら、環境にも貢献するご自宅をお客さまに提供してまいります。

◆「新築そっくりさん」と「すみふ×エネカリ」で、持続可能な社会を実現



安心の耐震補強施工

- ✓耐震補強施工により、350kg超に及ぶ太陽光パネルを屋根に載せても安心
- ✓専属の施工統括者による確かな品質
- ✓累計受注15万棟超、業界シェアNo.1※1

× すみふ×エネカリ

ずっと安心、初期費用ゼロ
太陽光発電設備サブスクリプションサービス

- ✓お住まいの期間ずっと、機器の修理・更新を24時間365日体制で安心サポート
- ✓初期費用ゼロ、ランニング費用実質ゼロ※2
- ✓停電下でも電気が使える安心をお届け

※1:戸建及びマンションの大規模リフォームの受注棟数(2021年6月末時点) ※2:主要容量の太陽光パネルを積載した場合の光熱費削減と余剰売電のメリットより、TEPCOホームテック(株) 試算。

- (1) 既存戸建住宅(約5,000万戸)の屋根上という空白地帯を開拓し、日本の再生可能エネルギー発電総量の増加に寄与
- (2) お住まいの期間ずっと、機器の修理・更新を24時間365日サポートし、長期的に電力の「地産地消」を推進
- (3) 太陽光パネル(創エネ)+蓄電池(蓄エネ)によって、停電を伴う災害への備えを強化

◆太陽光パネル設置率目標、設置における課題

国土交通省、経済産業省及び環境省は、2050年の脱炭素社会に向け、2030年までに新築戸建住宅の6割への太陽光発電設備設置を目標として検討し、東京都は、2022年度に新築戸建住宅への太陽光発電設備の設置を義務付ける条例制定を目指すとしております。他方、足もとの新築戸建住宅への設置率は10~20%程度※3、既存戸建住宅に至っては約1%※4とされています。特に、既存戸建住宅に太陽光パネルを新規導入する場合、設置に係る初期費用負担や建物の耐震性・強度等の問題があり、普及の足かせとなっておりました。「すみふ×エネカリ」では、これらの課題を解決し、拡大余地のある住宅用太陽光発電設備の普及に貢献してまいります。



※3:脱炭素社会に向けた住宅・建築物における省エネ対策等のあり方・進め方検討会第6回資料より

※4:2020年11月資源エネルギー庁「太陽光発電について」より

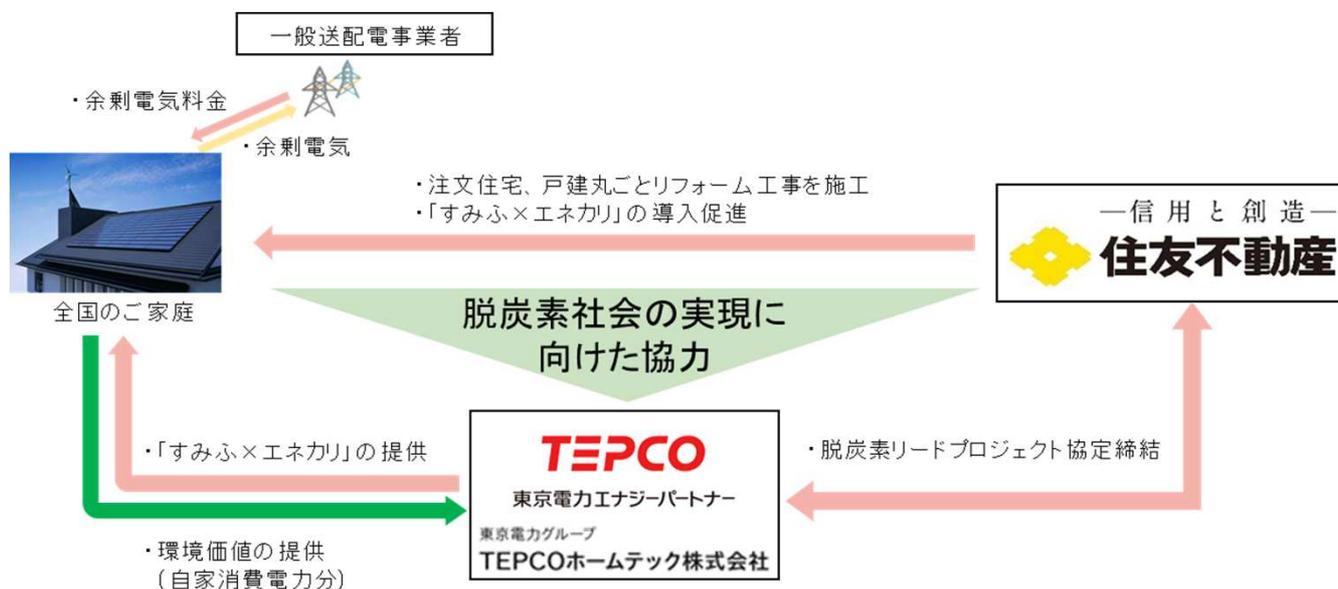
<ご参考> 業界初 ～「すみふ×エネカリ」 太陽光発電設備と蓄電池設置サービス～

～脱炭素リードプロジェクト協定 住宅用太陽光発電設備普及に貢献する取組み～

住宅用太陽光発電設備と蓄電池の普及を力強く推進することで、日本国内における住宅用太陽光発電の追加設置容量のポテンシャルを最大限に活かしてまいります。再生可能エネルギーの発電総量増加にとどまらず、再生可能エネルギー普及の課題である昼夜間の発電量調整にも貢献し、日本の脱炭素社会への移行に大きく寄与いたします。

1. 取組みの概要

「すみふ×エネカリ」は、住友不動産が施工する新築戸建住宅、戸建丸ごとリフォームにおいて、初期費用ゼロで太陽光発電設備と蓄電池を導入し、設備修理・更新をサポートするサービスです。お客さまが発電した電力の一部の環境価値を集約・活用することで、さらに脱炭素社会に貢献します。



住友不動産グループ：
・注文住宅、戸建丸ごとリフォーム工事を施工、「すみふ×エネカリ」導入を促進
・お客さまに、大規模災害発生時の停電下でも「ずっと安心」をお届け

東京電力EPグループ：
・太陽光発電設備・蓄電池を設置、修理・交換サポートを提供
・太陽光発電で発電された電気のうち、自家消費分の環境価値を集約・活用

2. 特長、お客さまメリット

●「初期費用ゼロ」～設備導入時の金銭的負担を軽減～

「すみふ×エネカリ」では、太陽光発電設備と蓄電池を「初期費用ゼロ」で設置可能とすることで、導入時の金銭的負担を大きく軽減します。

●「ずっと安心」～お住まいの間ずっと設備修理・更新サポートでご不安解消～

24時間365日のコールセンター体制のもと、お住まいの間、設備故障時の修理・交換をサポートすることで、大規模災害時の停電下でも電気が使える「安心」をご提供します。

●環境価値の活用 ～環境価値を活用することで脱炭素社会に貢献し、サービス料低減～

本サービスでは、太陽光発電設備と蓄電池の普及により再生可能エネルギーの発電総量増加にとどまらず、経済産業省、環境省及び農林水産省が運用するJ-Cレジット制度を用いて、東京電力EPグループがお客さまのご自宅で消費した電力の環境価値を集約・活用することで、環境貢献企業さまの脱炭素社会実行計画の目標達成やカーボン・オフセットを応援してまいります。

＜ご参考＞住友不動産のリフォーム事業「新築そっくりさん」



住友不動産のリフォーム事業「新築そっくりさん」は、1995年の阪神・淡路大震災をきっかけに、戸建住宅を「建て替えより安く、地震に強い住宅に再生できないか」という想いから誕生しました。安心安全な住まいづくりを根本とし、確かな耐震補強、安心の完全定価制などの特徴を備え、大規模リフォームで業界No.1の実績を誇ります。

1996年の販売開始から25周年を迎え、累計の受注棟数は15万棟を突破(2021年6月末現在)、今では「新築そっくりさん」ブランドは、まるごとリフォームの代名詞として全国に広がっています。建物の主要な構造部を残し、建て替えずに耐震補強など住宅性能の向上を図ることで、既存の住宅を長寿命化するとともに、産業廃棄物やCO₂の発生、資源の無駄を極力抑え環境にも配慮するなど、日本の住宅が抱える様々な社会課題の解決に貢献しています。

【新築そっくりさんの主な特長】



施工前



施工中(構造躯体まで解体した状態)



施工後

① 追加支払いのない安心の“完全定価制”(住友不動産独自開発システム)

工事着手後に、例えば壁をはがしてみたら柱が腐っていて取り替えが必要になったなどといった、不測の事態が発生した場合でも、これに伴う追加費用の支払いは発生しません※。

リフォーム工事にありがちなお客さまの費用に関するご不安が解消され、安心して工事をお任せ頂けます。

※お客さまのご要望による工事内容の変更が無い場合に限ります。

② 知識と提案力を備えたセールスエンジニアが一貫して担当

最初のご相談からプランニング、見積もり、施工管理まで、住友不動産のセールスエンジニアが一貫してお客さまを担当します。これにより、お客さまのご要望が現場に明確に伝わらず工事に反映されないなどの問題を防ぎ、ご要望に基づいた住まいづくりを進めることができます。



③ あらゆる年代の建物に対応した安心の耐震・制震補強ラインナップ

建物の安全を守る地震対策においては、これまでの施工実績により実証された確かな耐震補強に加えて、特許取得済の新工法を含む制震補強を組み合わせ、あらゆる年代に建てられた建物に対して、最適な「耐震+制震補強」のプランを提案できる体制を確立しています。

④ 専属の施工統括者、充実の施工マニュアルなどによる確かな品質

大規模リフォームに習熟した専属の施工統括者(棟梁)による匠の技、長年の実績で積み重ねたデータに基づく詳細な施工マニュアル、充実の検査体制などにより、確かな工事品質を実現しています。



⑤ 安心のサポート体制(アフターサービス)

定期的なアフターサービスとしては、完成後1カ月、3カ月、1年で点検にお伺いしております。また、事態の緊急性を問わず、不具合・補修のお問い合わせは、「お客様センター」にて常時受け付けています。



＜お客さまからのお問合せ先＞

「新築そっくりさん」受付センターTEL:0120-093-370

◆住友不動産と東京電力EPの環境への取組み

1. 住友不動産のサステナビリティに関する取組み

住友不動産は、「より良い社会資産を創造し、それを後世に残していく」を基本使命に掲げ、事業を通じた社会課題の解決に取り組んでいます。「気候変動」などの環境課題に関して、今後もより一層取組みを強化し、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

※住友不動産のサステナビリティに関する取組み(詳細)

<https://www.sumitomo-rd.co.jp/sustainability/>

2. 東京電力EPのサステナビリティに関する取組み

東京電力EPは、「カーボンニュートラル・再エネ推進」の頼れるパートナーとして、お客さまの暮らしと企業の成長を強く支えるとともに、引き続きお客さまのニーズにお応えしながら、「カーボンニュートラル・再エネ推進」等の時代の潮流に即したサービスをカタチにして提供し続けてまいります。

※第四次総合特別事業計画におけるカーボンニュートラルへの取組(東京電力ホールディングス株式会社)

<https://www.tepco.co.jp/press/release/2021/pdf3/210721j0303.pdf>

(参考)「エネカリ」サービス

「エネカリ」は、東京電力EPグループのTEPCOホームテック株式会社が提供するエネルギー利用サービスです。初期費用0円、月々定額のサービス料で、最新の省エネ機器の利用が可能です。

「すみふ×エネカリ」は「エネカリ」をアレンジし、利用期間満了時に最適な設備のご提案をさせていただき、設備更新できる新しいサービスです。もちろん、利用期間中はずっと、各種保障、24時間365日コールセンターサポートなどがついており、「安心」してご利用頂けます。



目標3:すべての人に健康と福祉を
目標7:エネルギーをみんなにそしてクリーンに
目標9:産業と技術革新の基盤をつくろう
目標11:住み続けられるまちづくりを
目標12:つくる責任 つかう責任
目標13:気候変動に具体的な対策を
目標15:陸の豊かさを守ろう
目標17:パートナーシップで目標を達成しよう

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



今後も住友不動産と東京電力EPは、多岐にわたる協業を検討し、脱炭素社会の実現に向けて一体となって推進してまいります。

以上

【本件に関する報道関係の皆さまからのお問い合わせ先】

住友不動産株式会社

広報室

03-3346-1042

東京電力エナジーパートナー株式会社

広報企画グループ

050-3116-3147